

令和5年度 NPO法人まつぼっくり 事業報告

I 就労支援事業所わーくるほーぷ

令和5年度は、新型コロナウイルス感染症が5類に引き下げられ、通常の日常生活に戻りつつある一年となりましたが感染症対策を継続しながら新たな取り組みを実施してきました。

具体的には土曜開所日を設け、レクリエーションや余暇活動等を通常の作業訓練メニューとは別に企画し、皆さんのリフレッシュや楽しめる機会の提供を増やしました。

【 就労支援事業収益 】

- (1) 作業所の売上高 12,352千円(対予算比 104.6%)
 (2) にじいろカフェの売上高 8,306千円(対予算比 125.3%)
 (3) 対予算達成要因
 a. 大型スポット受注の除草作業年2回実施、各作業品目の販売価格の消費税を外税に変更
 b. にじいろカフェの好評により来客及び提供食数の増加

1. 就労移行支援事業

(1) 利用人員

(単位：人)

| 定員 | 令和5/4 | 就職退所 | B型移行 | 入所 | 令和6/4 | 増減 | 備考 |
|----|-------|------|------|----|-------|----|-----------------------|
| 10 | 10 | 2 | 3 | 4 | 9 | △1 | 入所 特別支援学校 3名 一般 1名 |

(2) 利用人員内訳(令和6/4現在)

(単位：人)

| | 知的 | 身体 | 精神 | 計 |
|---|----|----|----|---|
| 男 | 4 | 0 | 1 | 5 |
| 女 | 3 | 1 | 0 | 4 |
| 計 | 7 | 1 | 1 | 9 |

(3) 一般就労移行者推移

(単位：人)

| | ～平成30 | 令和1 | 令和2 | 令和3 | 令和4 | 令和5 | 計 | 備考 |
|----|-------|-----|-----|-----|-----|-----|----|--------------------------------|
| 移行 | 5 | 1 | 0 | 0 | 2 | 2 | 10 | R5就職者の職種 ・清掃 1名 ・事務補助 1名 |
| 継続 | 10 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 13 | |
| 計 | 15 | 4 | 0 | 0 | 2 | 2 | 23 | |

< 特記事項 >

- 職場定着率 65% (H21～ 5名退職 内 H30年1名退職、R1年1名退職 R5年1名退職)
 ●就職先業種別内訳 ◆製造業 3名 ◆物流業 4名 ◆サービス業 16名

(4) 一般就労移行への取り組み

- a. 作業や生活支援を通じた労働習慣や社会的マナーの習得訓練、技能・技術の習熟訓練
 (求人情報収集、企業見学、履歴書書き方・面接対策訓練実施)
 b. 本人及びご家族に対する提出書類、通勤方法等の確認
 c. 本人の希望や訓練の習熟度に基づく個別支援計画書・支援内容の見直し実施
 d. 清掃作業、PC操作、ファイリング、シュレッダー回収など職種ごとの訓練の実施

2. 就労定着支援事業

- (1) R4年度の一般就労移行者2名とそこそご家族に対面及び電話にて定着支援を実施

- (2) 企業側担当者に支援内容のフィードバックや連絡・調整、計画相談員と連携した早期対応
- (3) 必要に応じた支援期間終了後のフォローアップ
- (4) 茨城職業センター在籍のジョブコーチとの連携支援の実施
- (5) 訪問型職場適応援助者(ジョブコーチ)研修1名修了による支援体制の強化

3. 就労継続支援B型事業

3.1 利用人員

(単位：人)

| 定員 | 令和5/4 | 退所 | 入所 | 令和6/4 | 増減 | 備考 |
|----|-------|----|----|-------|----|--|
| 30 | 30 | 0 | 3 | 33 | 3 | ・入所 移行支援からB型へ異動3名 ・「絆」へ直行直帰の就労者は定員対象外5名 |

3.2 利用人員内訳(令和6/4現在)

(単位：人)

| | 知的 | 身体 | 精神 | 計 |
|---|----|----|----|----|
| 男 | 19 | 3 | 2 | 24 |
| 女 | 6 | 1 | 2 | 9 |
| 計 | 25 | 4 | 4 | 33 |

3.3 利用者工賃

令和5年度は、令和3年度からの三カ年工賃向上計画最終年度であり、目標達成に向け利用者・職員が一丸となり取り組み目標達成。利用者増加や作業内容の多様化に伴う工賃算定の仕組みを整備した。

<工賃向上3カ年計画及び実績取り纏め表>

(単位：円/人・月)

| | 区 分 | | 前期計画 | 今次3カ年計画 | | | 備考 |
|-------------|-----------|-----------|--------|---------|--------|--------|--|
| | | | 令和2 | 令和3 | 令和4 | 令和5 | |
| 茨城県 | B型月額 | 工賃向上計画 | 14,910 | 15,480 | 16,310 | 17,140 | ・R4年度の全国平均工賃 17,031円 ・茨城平均(H30～R4) コロナ禍の為、目標下回る |
| | | 〃 実績 | 14,350 | 15,201 | 15,726 | — | |
| | 平均工賃 | 達成率(%) | 96.2 | 98.2 | 96.4 | — | |
| | | 対前年比(%) | 100.0 | 105.9 | 103.4 | — | |
| わーくる ほーぷ | B型月額 | 工賃向上計画 | 27,100 | 27,000 | 25,100 | 25,400 | ・R5年度の工賃は、 新方式にて算出 |
| | | 〃 実績 | 25,133 | 25,001 | 24,243 | 25,642 | |
| | 平均工賃 | 達成率(%) | 92.7 | 92.6 | 96.6 | 101.0 | |
| | | 対前年比(%) | 93.2 | 99.5 | 97.0 | 105.8 | |
| | | 利用者延人員(人) | 342 | 352 | 351 | 375 | |
| | B型時間割平均工賃 | | 203 | 206 | 204 | 196 | |

3.4 各事業別取り組み

(1) 飲食事業

- a. にじいろカフェ 売上高 8,306千円 対前年実績比 130%)
- b. 昼食サービス 売上高 1,838千円 対前年実績比 112%) ※昼食サービスは就労支援事業含まず

c. 主な活動

- ① 飲食事業を「にじいろカフェ」に集約し、利用者支援および販売体制を強化
東海村総合福祉センター内 喫茶「夢空間」は、R5年4月14日に閉店
- ② R5.5月より物価高騰による週替わりランチの価格の見直し・改定
- ③ 団体顧客増とホール貸与による音楽コンサートなどで新規顧客の集客力向上
- ④ 近隣高齢者施設や障がい者支援施設等への外食イベント利用斡旋特進
- ⑤ カフェ従事利用者数を増やし、接客・調理補助業務等活躍の場を拡充
- ⑥ SNSや新聞の取材・イベント参加等の発信による知名度拡大

⑦ 業務体制見直しにより、月平均40食のランチメニューの提供を実現

⑧ 顧客ニーズによる月替わりデザート等の導入

d. 主な課題等

① 物価高騰等を考慮した全メニューの適正価格の見直しと新メニューの開発

② 従事利用者の支援内容・体制の見直し

③ 調理工程の簡略化と業務効率化

(2) 自主生産品事業 (売上高 1,198.4千円 対前年実績比 101%)

a. 主な活動

① 品質改善・生産性向上および経費削減をはかり、売上と工賃向上改善策を実施

② カレンダー等紙製品の計画的製作、販売価格改定及び消費税の外税変更

③ 口コミやホームページ、Instagramでの商品PRによる新規受注の増加

④ カフェのエントランスでの直営販売、既製品の既製品開発等ニーズにあった対応

⑤ 限度見本を用いた検品作業効率化と検品従事利用者の育成

⑥ プリンター増設による印刷業務の生産性向上

b. 主な課題等

① デザイン加工、レイアウト編集や検品作業等従事内容の偏り

② 新規顧客とのデザイン、レイアウト、色味の微調整

| 生産品目内訳 | 主な大口顧客 (敬称略) | | |
|--|------------------------|---------------------|--------------------------------|
| 名刺、ポストカード、ショップカード、 カレンダー、ポチ袋、一筆箋、縫製品他 | ・(株)鈴木ハーブ研究所 ・東海村役場 | ・(株)大曽根建設 ・東海村社協 | ・ねもと薬局 ・那珂市民生委員 ・(株)ARC等 |

(3) 施設外就労支援事業 (売上高 7,867.8千円 対前年実績比 133%)

a. 主な活動

① 各施設外就労先の請負継続実施、消費税額の請求

② 大型スポットの除草作業の受注再開 (年2回 日本原子力研究開発機構様)

b. 主な課題等

① 夏場の除草作業の日程調整

② 他従事作業との調整や段階的な従事利用者の育成・訓練の実施

施設外就労請負作業の内訳

(敬称略)(単位:人)

| 就労請負作業内容 | 就労先会社・団体 | | | | 就 労 日 時 | 従 事 者 | |
|-------------------|----------|-------|-------|------|------------------|-------|-----|
| | (有)魚康 | (村)社協 | 原子力機構 | 総合科学 | | 利用者 | 職 員 |
| ①飲食店舗内清掃作業 | ○ | | | | 4日/週 9:30~11:00 | 2 | 1 |
| ②盛り付け補助作業 | ○ | | | | 4日/週 9:30~11:00 | 1 | |
| ③ホテル内清掃作業 | ○ | | | | 5日/週 13:10~15:00 | 3 | 1 |
| ④「絆」建屋内外東側清掃 | | ○ | | | 6日/週 8:30~15:30 | 5 | 2 |
| ⑤J-PARCユーザーズオフィス清 | | | ○ | | 3日/週 13:00~15:00 | 3 | 1 |
| ⑥日本原子力機構社宅除草作業 | | | ○ | | 1回/年 各10日間 | 5 | 2 |
| ⑦オフィス内清掃 | | | | ○ | 3日/週 13:00~15:00 | 3 | 1 |
| ⑧日本原子力機構除草作業 | | | ○ | | 2回/年 各22日間 | 10 | 2 |

(4) 受注品生産事業 (売上高 2,800.6千円 対前年実績比 80%)

対前年実績比の売上減は受注先のコロナ特需終焉による受注量(秋~冬)の減少

a. 主な活動

① 高単価作業の優先受注及び信頼関係を構築した請負継続

② 一部作業の単価アップ改定と消費税外税請求

③ 利用者の技能・技術向上に伴い作業種別に一日の生産目標設定と生産管理の実施

④ 屋外作業時の既存備品および寄贈品を用いた安全管理や作業環境の整備

b. 主な課題等

- ① 年間を通して安定した作業量の確保と季節や天候に影響されない作業品目の確保
- ② 事前準備（前段取り作業）、片付け支援遵守による実作業生産時間の確保

主な取引企業一覧

(敬称略)

| 主な取引先企業名 | 受注作業内容 |
|---------------------|---------------------------------------|
| (株)セイエーデンキ(4店舗) | チラシ袋詰め カレンダー袋詰め 他 |
| 中央労働金庫(4支店) | チラシ袋詰め、カレンダー袋詰め 他 |
| (株)こうじゃ | アサガオ支柱組立、家庭用園芸用品の箱詰め、肥料袋詰め他 |
| (株)新日本工芸 | 神具組み立て |
| (株)鈴木ハーブ研究所 | チラシ袋詰め(6000枚/月)、カレンダー他 |
| レオスマーケット | 収穫野菜の袋詰め・販売 |
| (国研)日本原子力研究開発機構 | 本部・旧本部建屋周辺及び社宅緑地整備 J-PARCオフィス清掃・自転車点検 |
| 総合科学研究開発機構中性子科学センター | オフィス内清掃、ゴミ回収 |

(5) 委託事業（委託料 459.6千円 対前年実績比 100%）

a. 主な活動

- ① 東海村総合支援センター「なごみ」内委託清掃作業の継続実施
- ② 清掃場所・道具・消耗品の調整及び利用者特性を見極めた配置
- ③ 「なごみ」建屋周辺除草作業実施の営業活動

b. 主な課題等

- ① 令和7年度以降の実施有無

4. 地域活動支援センター事業

(1) 文化スポーツ交流事業

- a. 絵画教室【キミコ方式による草花のスケッチ等】 月1回開催 場所：会議室
参加利用者：年間120名程度 講師：照沼めぐみ先生
- b. 音楽教室【トーンチャイムおよびミュージックベル】 月1回開催 場所：地域交流室
参加利用者：年間300名程度 講師：村上邦子先生、ボランティア2名
- c. 障がい者スポーツ大会参加 開催日：5月28日 場所：大学ポウル水戸
参加利用者：5名
- d. 東海村文化祭への出展 会期：11月3日～11月5日 場所：東海村総合体育館
◆年間の絵画教室で描いた作品の展示
◆ワークショップの開催（ポチ袋製作）
- e. ナイスハートふれあいフェスティバルへの参加 開催日：12月9日 場所：ザ・ヒロサワシティ会館大ホール
◆ステージ発表 「トーンチャイム&ミュージックベルコンサート」全4曲

(2) 地域イベント交流事業

- a. 千波湖ちびっ子広場 (5/21) 手漉き体験・ポチ袋製作ワークショップ
- b. ふれあい福祉まつり (6/3) たこ焼・今川焼・飲料販売
- c. 東海まつり (7/23) ビール・フランクフルト・かき氷等販売
- d. 東海スポーツフェスタ (9/24) シフォンケーキ・コーヒー等販売
- e. とうかい環境フェスタ (11/11) 手漉き体験・ポチ袋製作ワークショップ
- f. I～MOのまつり (11/23) スーパー・おしるこ・コーヒー等販売

(3) 内部余暇活動事業 ※土曜開所日を利用して余暇活動推進

- ◆青空昼食会（5月・9月） ◆バーベキュー（10月） ◆映画鑑賞会（2月）
- ◆豆まき（2月） ◆ボウリングin勝田パーク（4月・3月）
- ◆外出訓練（12月）～公共交通の利用・公共の場でのマナー～
 - ・ザ・ヒロサワシティ会館大ホールでのステージ演奏/鑑賞
 - ・水戸レイクビューホテルランチブッフェ

(4) 健康維持管理事業

- ◆体重・血圧測定(月1回)：利用者全員対象、運動の奨励、摂食の改善指導
- ◆服薬の励行指導(随時) ◆排尿・排便介助(随時)
- ◆手洗い・マスク着用指導 ◆施設出入り口での検温・手消毒の励行

(5) その他

- a. 茨城新聞・日本経済新聞・毎日新聞に、にじいろカフェや施設紹介の記事や広告が掲載
- b. 近隣小学校からの「こどもを守る110番の家」として依頼を受け継続実施

5. 東海村指定特定相談支援事業

| | | |
|----------------|-----------------|------------|
| ●新規サービス利用計画書作成 | 2件(前年実績比 50%) | ●内他市町村事業所の |
| ●モニタリング | 106件(前年実績比 76%) | 依頼件数 20件 |

(1) 主な活動

- a. 相談支援終了者に伴い、担当相談件数の見直し
- b. ケアマネージャー研修会・各部会等に参加し、地域課題の把握と他機関との連携強化
- c. 困難ケースに対して地域の関係機関と連携を図り、解決に向けて尽力

(2) 主な課題等

- a. 相談支援員の兼務体制の見直しによる負担軽減
- b. 相談支援員の担当計画相談件数見直し
- c. 相談支援専門員の育成

II グループホームみのゝる

1. グループホーム入居状況

(1) 定員と利用状況 (単位：人)

| 事業種別 | 定員 | 令和5/4 | 令和6/4 | 増減 |
|--------|----|----------|-------|----|
| 共同生活援助 | 7 | 2 | 6 | 4 |
| 短期入所 | 3 | 延利用者 31名 | | |

(2) グループホーム利用区分別人員内訳 (単位：人)

| <障害種別> | | <利用区分> | | | | 備考 | |
|--------|---|--------|------|-----|------|----------------------|--------|
| 障害種別 | 男 | 区分 | 利用人員 | 区分 | 利用人員 | | |
| 知的 | 4 | 区分1 | 0 | 区分4 | 2 | 共同生活援助：6名 短期入所：6名 | 区分2×1名 |
| 身体 | 0 | 区分2 | 4 | 区分5 | 1 | | 区分2×1名 |
| 精神 | 2 | 区分3 | 5 | 区分6 | 0 | | 区分3×3名 |
| 計 | 6 | 計 | 9 | 計 | 3 | | 区分4×1名 |

2. 共同生活援助・短期入所事業

(1) 主な活動

- a. 短期入所・体験利用からの入居希望者増
- b. 職員体制の整備
- c. 入居者や家族の希望に基づく個別支援計画書・支援内容の見直し実施

d. バーベキューや誕生日会など余暇活動の実施

e. 買い物支援などの生活支援の実施

(2) 主な課題等

a. 休日の余暇活動支援の充実

b. 利用者の飲食管理・服薬管理体制の見直し

c. ご家族や関係機関との連絡・連携体制の見直し

III 健全な経営基盤・支援体制の拡充

1. 指定障害福祉サービス事業者等の拡充

(1) 業務支援ソフトの導入による支援体制の強化

(2) にじいろカフェ集客増による利用者の就業機会の拡大

(3) 虐待防止研修と全職員定期調査、送迎運転手の安全管理等徹底

2. 職員の処遇・職場環境改善及び人材育成の特進による質的向上

(1) 定員増・売上増にともなう職員採用と適正配置

(2) 多技能支援員の育成、研修資格取得の推進

(3) 賃金規則、就業規則見直し・改定による処遇改善実施

従事職員内訳

(単位：人)

| | 令和5/4 | 令和6/4 | 増減 | 備考 | |
|---|--------------------------|-------------|----|--|----|
| 常勤役員 | 1 | 1 | 0 | ・常勤職員：退職1 非常勤へ転換1名 非常勤より転換1名 ・非常勤職員：採用5名 常勤より転換1名 常勤へ転換1名 | |
| 常勤職員 | 13 | 13 | 0 | | |
| 非常勤職員 | 8 | 13 | 5 | | |
| 計 | 22 | 27 | 5 | | |
| < 特記事項 > 職員配置 (有資格者、研修修了者等 重複表記) | | | | | |
| ●管理者 | 1名 | ●サービス管理責任者 | 3名 | ●障害児者相談支援専門員 | 3名 |
| ●就労生活支援員 | 20名 | ●社会福祉士 | 2名 | ●社会福祉主事(障がい) | 3名 |
| ●ジョブコーチ | 2名 | ●強度行動障害支援者 | 1名 | ●食品衛生責任者実務者 | 2名 |
| ●看護師 | 1名 | ●障害者スポーツ指導員 | 1名 | ●精神障がい者支援者 | 1名 |
| ●管理栄養士 | 1名 | ●栄養士 | 2名 | ●介護福祉士 | 1名 |
| ●その他:ボランティア | 延74名(調理、絵画教室、音楽教室、作業支援等) | | | | |

(4) 福祉・介護職員処遇改善加算の実績報告及び再申請による給与所得の改善

(5) 夏・冬一時金支給の継続実施

(6) 障害者総合支援法や障害者虐待防止・差別解消法等社会福祉事業関係法令の周知

(7) 財務管理、人事管理、労務管理、給与管理、法定福利等に関する知識の修得

(8) 「職員心得」の周知徹底及び視察・研修参加によるリーダー育成・支援者意識の高揚

| | 研修・見学・訪問・講座等の内容 | 参加者数 |
|---------|---------------------------|------|
| 行政見学・訪問 | 障がい者就職合同面接会参加および見学者同行 | 2 |
| | 茨城県庁ステップアップオフィス見学 | 2 |
| 支援学校訪問 | 茨城県立勝田特別支援学校福祉施設説明会 | 2 |
| | 茨城県立勝田特別支援学校進路説明会講演 | 1 |
| 企業見学・訪問 | (株)日立ゆうあんどあい | 3 |
| | 茨城トヨペット(株)水戸千波店 | 3 |
| | (株)アダストリア・ゼネラルサポート | 1 |
| | (株)ノーブルホールディングス本社 | 1 |
| 施設見学・訪問 | (株)アカラ 就労継続支援A型事業所はもれびの丘 | 1 |
| | (株)アスイノベーション グループホームこもれ陽 | 1 |
| | 一般社団法人スマイルライフ グループホームすまいる | 1 |
| | 社会福祉法人21世紀会 初茜の里(入所施設) | 1 |

| | 研修・見学・訪問・講座等の内容 | 参加者数 |
|----------|-----------------------|------|
| 研修等 | 管理者研修 | 1 |
| | 就業支援基礎研修 | 1 |
| | 工賃算定実践研修 | 1 |
| | BCP研修（オンライン） | 1 |
| | 刈払い機安全教育講習会 | 3 |
| | 相談支援従事者研修（オンデマンド） | 1 |
| | コーチング研修（オンライン） | 1 |
| | チームリーダー研修 | 1 |
| | 職場適応援助者(ジョブコーチ) 訪問型研修 | 1 |
| | 多職種連携を考える検討会 | 1 |
| | 虐待防止・権利擁護研修（オンライン） | 5 |
| | 工賃向上研修（オンライン） | 1 |
| | 人事・労務管理研修（オンデマンド） | 2 |
| 苦情解決処理研修 | 1 | |

(9) 定例職員会議及びケース会議による情報共有化と支援策の見解統一及び周知徹底

| | | |
|-------|---|---------------|
| 職員会議 | ①当月内の課題と対応策及び次月活動予定審議等 ②勉強会実施・売上・工賃向上施策等・職制及び担当業務 ・虐待防止研修・感染症対策、避難訓練計画等 | 1回/月 |
| ケース会議 | ①サービス利用計画書、個別支援計画、達成状況、評価 ②評価やモニタリングによる支援策再検討、支援目標確認 | 朝礼・夕礼 等で実施 |

3. 事業経営の体質強化

- (1) 予算規模の増大に伴う収支・財務管理の多様化に対応した事務管理適正化の促進
- (2) 新会計システムによる業務効率化、税理士との連携
- (3) 事業収支・資金繰り5か年計画に沿った予算実績管理の徹底
- (4) 各種助成金・補助金の申請

| 助成・補助団体 | 内 容 | 金額(円) | 備考 |
|---------|--------------------|---------|--|
| 茨城県 | 茨城県物価高騰対策支援対策補助金 ※ | 60,000 | ※県・東海村 物価高騰対 策支援金計 1,374,000 円 |
| 東海村 | 物価高騰対策支援補助金 ※ | 500,000 | |
| 茨城労働局 | 特定求職者雇用開発助成金（高年齢） | 300,000 | |
| 茨城県 | 茨城県物価高騰対策支援対策補助金 ※ | 54,000 | |
| 東海村 | 東海村物価高騰対策支援金 ※ | 760,000 | |
| 茨城県 | サービス継続支援事業補助金 | 308,000 | |

(5) 理事・監事会及の開催

四半期毎、その他必要に応じて開催し、各種事業の進捗状況、収支決算状況
職場環境改善、職員処遇改善、資金計画等について議論、確認を実施

f. 法人会員加入状況

(単位：人)

| | 令和5/4 | 退会 | 入会 | 令和6/4 | 増減 | 備 考 |
|------|-------|----|----|-------|----|------------------|
| 正会員 | 74 | 2 | 5 | 77 | 3 | 一般会員の加入 促進が課題 |
| 賛助会員 | 25 | 0 | 5 | 30 | 5 | |
| 計 | 99 | 2 | 10 | 107 | 8 | |

4. その他施策の推進

(1) 家族会の開催

a. 令和5年度は3回開催

b. 事業所からの情報伝達や家族会の意見・要望等を拝聴し課題の早期解決に努める

(2) 事業所体験実習及び見学希望者の受入

(単位：人)

| 学 校 名 等 | 見学者数 (生徒+保護者等) | 実習者数 計 | 学年別実習内訳(延人数) | | | 一般実習 |
|--------------------|-------------------|-----------|--------------|----|----|------|
| | | | 1年 | 2年 | 3年 | その他 |
| 勝田特別支援学校高等部 | 26 | 13 | 3 | 4 | 6 | — |
| 水戸・日立・太田、友部東特別支援学校 | 16 | 3 | — | 3 | — | — |
| 茨大付属特別援学校 | 2 | 1 | — | 1 | — | — |
| 地域居宅障がい者及び一般住民 | 20 | 4 | — | — | — | 4 |
| 計 | 64 | 21 | 3 | 8 | 6 | 4 |

(3) 関係団体、関係機関との連携強化

- a. 東海村障がい者総合支援協議会、茨城県共同受発注センター、ハローワーク、茨城職業センター、提携医療機関、地域民間企業などと連携
- b. 東海村や東海村社会福祉協議会等の各種委員会参画

(4) 寄付・贈答等

- a. 積水メディカル労働組合様より寄附金 7.5万円
- b. 利用者ご関係者様より寄付金 100万円
- c. その他、野菜、タオル、牛乳パック等寄付品多数

(5) 情報発信システム(SNS)の活用

- a. ホームページ
活動の様子や商品の紹介、にじいろカフェのメニューなどの掲載を随時更新
- b. インスタグラム
テーマや内容は利用者が主体となり作成、毎週金曜日に更新